

【主催】
石川県

企業と従業員のための働き方講座

新型コロナウイルス感染拡大の影響下においても、企業が経営の継続・発展を図るとともに、育児中などの様々な労働者が働き続けられるための企業の取組を支援する講座を開催します！

第1部 先進事例紹介 13:35～14:50

テレワークの実践と企業への導入支援をしている講師から、導入と実践の先進事例と必要な考え方を学べます！

＜講師＞ ※オンライン講演
株式会社ワイズスタッフ
株式会社テレワークマネジメント
代表取締役

田澤 由利 氏



上智大学卒業後、シャープ(株)でPCの商品企画を担当、出産と夫の転勤による退職、5回の転居を経つつ、PC関連のフリーライターとして在宅勤務を継続。1998年、北海道北見市で、在宅でもしっかり働ける会社・(株)ワイズスタッフを設立、全国各地の110人のスタッフとチーム体制で業務遂行。2008年、柔軟な働き方を広めるため、(株)テレワークマネジメントを設立。企業の在宅勤務の導入支援や、国や自治体のテレワーク普及事業等を広く実施。

第2部 事例解説&講演 15:00～16:15

先進事例の解説と講演「リスクヘッジとしてのワークライフバランス」を通して、働き方を見直す手法や企業と従業員にとってのメリットが学べます！

＜講師＞
内閣府地域働き方改革支援チーム
委員

渥美 由喜 氏



東京大学法学部卒業。これまでに海外十数か国を含む、国内外のワークライフバランスやダイバーシティに取り組む先進企業1,100社を訪問ヒアリングし、4,000社の財務データを分析。コンサルタント、アドバイザーとして、多数の企業の取組推進をサポート。ワークライフバランス、ダイバーシティ分野の第一人者。2児の父であり、2回の育児休業を取得。「イクメン」の名付け親。

第3部 困りごと・疑問の解消 16:15～16:45

普段、取組を進める上で困っていることや疑問に2人の講師がアドバイス！取組を前進させることができるヒントが得られます！

日時

令和2年11月17日(火) 13:30～16:45

場所

石川県地場産業振興センター 新館5階 第13研修室

対象・定員

企業・団体の経営者・管理職・人事労務担当者の方 20名

申込方法

裏面の参加申込書にご記入の上、メールまたはFAXでお申し込みください。

参加費
無料

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

- ・会場では十分な換気を行います。また、定員は、会場のキャパシティの50%以下としています。
- ・マスクの着用、手指の消毒、入場時の検温、参加者同士の距離の確保にご協力ください。
- ・発熱や咳、咽頭痛などの症状がある方は、参加をお控えください。

新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、Web会議システム「Zoom」を使用したオンラインでの開催に変更となる場合があります。

オンラインでの開催となった場合

- ・カメラとマイクを備えたPC、タブレット、スマートフォンのいずれかが必要です。
- ・インターネットに接続する必要があり、データ通信が生じます。通信環境にご注意ください。

【お問い合わせ先】 石川県 健康福祉部 少子化対策監室 結婚支援・ワークライフバランス推進グループ
TEL/076-225-1494 E-mail/wlb@pref.ishikawa.lg.jp

企業と従業員のための働き方講座(11/17) 参加申込書

企業・団体名	
業種	
所在地	
部署・役職	
氏名(ふりがな)	
電話番号	
メールアドレス	
常時雇用する従業員の数	

※ご記入いただいた個人情報は、県からセミナーの開催案内等をお送りする目的以外に使用いたしません。

講師への質問事項

取組を進める上で、あるいは、新たな取組を始める上で、困っていることや疑問、課題などについて、ご自由にお書きください。(事前に講師の方々にお送りし、当日お答えいただきます。)

※当日、企業名を公表することはありません。

※質問は、当日も受け付けいたします。

申込先

石川県 健康福祉部 少子化対策監室

結婚支援・ワークライフバランス推進グループ 前田あて

メール/wlb@pref.ishikawa.lg.jp FAX/076-225-1423

お申し込み締切

令和2年10月30日(金)